

60周年記念事業
FD・SD公開シンポジウム

大学は生き残れるのか？
—地方・小規模大学の挑戦—

日時:2025年9月1日(月) 13:00~15:00

場所:大阪体育大学L号館301教室

共催:大阪体育大学/大阪体育大学FD・SD委員会
後援:特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

60周年記念事業 FD・SD公開シンポジウム開催要領

日時:2025年9月1日(月)13:00~15:00
場所:大阪体育大学L号館301教室

少子化時代を迎え、多くの大学は規模の適正化と質の維持の両立という、困難な課題に直面する。そのような状況に積極的に対応している他大学の取組事例と自大学の取組をすり合わせることで、有益な視点や知見を新たに得る。

■プログラム

- 1.開会挨拶(趣旨説明)
- 2.講演①:「地方小規模は強みになる~Community Based Universityをめざす教学マネジメントとポスト「知の総和答申」の地域連携~」
大森昭生氏(共愛学園前橋国際大学 学長)
- 3.講演②:「次世代型「中小」大学の目指す道」
秦敬治氏(倉敷芸術科学大学 学長)
- 4.講演③:「少子化時代における「スポーツの総合大学」の挑戦と展望」
神崎浩(大阪体育大学 学長)
- 5.総合討論
コメンテーター:桑木 康宏氏(学びと成長しくみデザイン研究所 代表)
- 6.閉会挨拶

※ モデレーター:八木秀文(大阪体育大学 FD・SD委員長)

■ シンポジスト



大森昭生 氏

共愛学園前橋国際大学・学長

1996年に学校法人共愛学園に入職、共愛学園前橋国際大学国際社会学部長、副学長等を経て、2016年より学長。2021年より短期大学部学長、2025年度より法人副理事長を兼務する。中央教育審議会大学分科会委員、同高等教育の在り方に関する特別部会副部会長、地域大学振興に関する有識者会議座長など、文部科学省や内閣官房等各种委員を歴任。地域でも群馬県青少年健全育成審議会会長、群馬県教育振興基本計画策定懇談会座長、県都まえばし創生本部有識者会議座長等公的委員を多数務める。群馬県総合表彰(男女共同参画分野)。全国の学長が注目する学長ランキング4年連続1位(『大学ランキング』)



秦敬治 氏

倉敷芸術科学大学・学長

1986年西南学院大学商学部経営学科卒業、九州大学大学院人間環境学府発達・社会システム専攻博士課程修了<博士(教育学)>。愛媛大学経営情報分析室准教授、教育・学生支援機構教授、追手門学院大学基盤教育機構教授、副学長、学長補佐などを経て、2018年4月岡山理科大学副学長、2024年4月から岡山理科大学学長補佐・教育学部長、2025年4月から岡山理科大学と同法人(加計学園)の倉敷芸術科学大学 学長に就任。専門は教育経営学(高等教育経営)。



神崎 浩

大阪体育大学・学長

1983年3月筑波大学体育専門学群を卒業、1985年3月筑波大学体育研究科修士課程を修了。1985年4月から大阪体育大学で助手を務め、2005年4月から教授。体育学部スポーツ教育学科長、学長補佐、体育学部長、副学長などを経て、2025年4月から大阪体育大学 学長に就任。専門分野は教授学、武道教育学。また、これまで、本学剣道部監督として全日本学生剣道大会で優勝に導き、2009年世界剣道選手権大会女子監督代表。現在、日本武道館全国剣道指導者研修会講師、関西学生剣道連盟副会長。

■ コメンテーター



桑木 康宏 氏

学びと成長しくみデザイン研究所 代表

学びと成長しくみデザイン研究所 代表、瀬戸内グローバルアカデミー 理事(教学担当)、教育の質保証を行うための組織開発と、そのために必要になるシステム基盤整備に取り組む。ミッションは、「地方の私立大学・短期大学の教育力を高める支援を行うことで、地方の各地域を支える中堅人材が安定的に育成される環境を整備し、地方の活力を維持・発展する」。